

資料

1 資格取得

神戸大学で資格が取得できる学部、大学院です。

教員免許状等の資格の詳細については、所属学部・研究科の教務担当係にお問い合わせください。

①教員免許状（学部）

学 部	学 科	種 類	教 科
文 学 部	人文学科	中学校教諭一種	国語、社会、英語
		高等学校教諭一種	国語、地理歴史、公民、英語
国 際 人 間 科 学 部	グローバル文化学科	中学校教諭一種	英語
		高等学校教諭一種	英語
	発達コミュニティ学科	中学校教諭一種	音楽、美術
		高等学校教諭一種	音楽、美術
	環境共生学科	中学校教諭一種	社会、数学、理科、家庭
		高等学校教諭一種	地理歴史、公民、数学、理科、家庭
	子ども教育学科	小学校教諭一種	
		幼稚園教諭一種	
特別支援学校教諭一種		知的障害者、肢体不自由者	
理 学 部	数学科	中学校教諭一種	数学
		高等学校教諭一種	数学
	物理学科 化学科 生物学科 惑星学科	中学校教諭一種	理科
		高等学校教諭一種	理科
システム情報学部	システム情報学科	中学校教諭一種	数学
		高等学校教諭一種	数学、情報

②教員免許状（大学院）

研 究 科	専 攻	種 類	教 科	
人 文 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	文化構造専攻	中学校教諭専修	国語、社会、英語	
		高等学校教諭専修	国語、公民、英語	
	社会動態専攻	中学校教諭専修	社会、英語	
		高等学校教諭専修	地理歴史、公民、英語	
国 際 文 化 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	文化関連専攻	中学校教諭専修	英語	
		高等学校教諭専修	英語	
	グローバル文化専攻	中学校教諭専修		
		高等学校教諭専修		
人 間 発 達 環 境 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	人間発達専攻	特別支援学校教諭専修		
		幼稚園教諭専修		
		小学校教諭専修		
		中学校教諭専修	保健体育、音楽、美術	
	人間環境学専攻	高等学校教諭専修	保健体育、音楽、美術	
		中学校教諭専修	数学、理科、社会、家庭	
理 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	数学専攻	中学校教諭専修	数学	
		高等学校教諭専修	数学	
	物理学専攻 化学専攻 生物学専攻 惑星学専攻	中学校教諭専修	理科	
		高等学校教諭専修	理科	
農 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	食料共生システム学専攻 資源生命科学専攻 生命機能科学専攻	高等学校教諭専修	農業	

③その他の資格（学部・大学院）

学部	学科・専攻等	資格の種類	要件
文学部	人文学科	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
		社会調査士の申請資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
国際人間科学部	全学科共通	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
	発達コミュニティ学科 環境共生学科 子ども教育学科	社会教育主事の資格	在学中に所定の単位を修得した者は講習会を免除される。
		社会福祉主事任用資格	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
	発達コミュニティ学科 (心の探求プログラム)	公認心理師の受験資格	在学中に所定の単位を修得し、卒業後に大学院で公認心理師科目を修得するか一定期間の実務経験が必要。
理学部	化学科	甲種危険物取扱者の受験資格	化学科を卒業した者、もしくは在学中で化学に関する授業科目を15単位以上修得した者
	惑星学科	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
医学部	医学科	医師国家試験の受験資格	
	医療創成工学科	臨床工学技士の国家試験の受験資格	
	保健学科看護学専攻	看護師の国家試験の受験資格	
	保健学科検査技術科学専攻	臨床検査技師の国家試験の受験資格	
	保健学科理学療法専攻	理学療法士の国家試験の受験資格	
	保健学科作業療法専攻	作業療法士の国家試験の受験資格	
工学部	全学科共通	安全管理の資格	工学部卒業生で、2年以上の産業安全に関する実務経験および安全管理者選任時研修を修了した者は、安全管理者に就任できる。
		エネルギー管理士の受験が可能	エネルギー管理士免状には、次の2通りの取得方法があります。 1. 国家試験による取得 財団法人省エネルギーセンターが毎年8月に行うエネルギー管理士試験に合格すること。特に受験資格に制約はありませんが、受験の前後にエネルギーの使用の合理化に関する1年以上の実務経験が必要です。 2. 認定研修による取得方法 財団法人省エネルギーセンターが毎年12月に行うエネルギー管理研修を受講し、修了すること。(修了試験に合格すること。)ただし、エネルギー管理研修を受けるためには、研修申込時までにエネルギーの使用に関する合理化に関する3年以上の実務経験が必要です。
	建築学科	建築士の受験資格	一級、二級および木造建築士試験の受験資格は、大学において、国土交通大臣が指定する建築士試験指定科目のうちから、必要な単位を修得して卒業した者となっています。なお、一級建築士の免許登録には試験の合格とともに、設計・工事監理、建築確認、一定の施工管理等、設計・工事監理に必要な知識・能力を得られる2年以上の実務の経験を有することが必要です。
	市民工学科	測量士(補)の資格	市民工学科の卒業生で、測量に関する授業科目を修得した者は、卒業後1年以上測量に関する実務に従事した場合は、願い出により測量士の資格を受けることができます。 市民工学科の卒業生で、測量に関する授業科目を修得した者は、願い出により測量士補の資格を受けることができます。
	電気電子工学科	電気通信主任技術者の一部試験免除	電気電子工学科在学中に所定の単位を修得した者は、電気通信主任技術者試験を受験する際、試験科目の内、電気通信システムの試験が免除されます。
	機械工学科	自動車整備士(三級)の受験資格	機械工学科卒業生は、規則により、自動車の整備作業に関し6か月以上の実務経験を有していれば三級自動車整備士の受験資格が得られます。
		ボイラー技士の受験資格	(特級) 機械工学科卒業生で、在学中ボイラーに関する科目を修得した者でかつ、卒業後ボイラーの取扱いについて2年以上の実地修習を経たものは、特級ボイラー技士免許試験を受験できます。 (一級) 機械工学科卒業生で、在学中ボイラーに関する科目を修得した者でかつ、卒業後ボイラーの取扱いについて1年以上の実地修習を経た者は、一級ボイラー技士免許試験を受験できます。
応用化学科	甲種危険物取扱者の受験資格	応用化学科卒業生、もしくは化学に関する授業科目(履修科目一覧表の備考欄にて指定された科目)を15単位以上修得した者であれば、甲種危険物取扱者試験を受験できます。	

学 部	学科・専攻等	資格の種類	要 件
農 学 部	資源生命科学科応用動物学コース 生命機能科学科応用生命科学コース	食品衛生管理者及び食品衛生監視員の資格	在学中に免許資格に関する所定の科目を履修し、単位を修得した者は卒業時に資格を有する。
	食料環境システム学科生産環境工学コース 農業土木系分野（地域環境工学プログラム）	測量士（補）の資格	卒業者は測量士（補）の資格が得られる。 （測量士は、卒業後1年以上の実務経験を要する）
	資源生命科学科応用植物学コース 生命機能科学科応用機能生物学コース	樹木医補の資格	所定の単位を修得した者は、申請により樹木医補の資格を取得できる。 樹木医の受験資格を得るには、卒業後1年以上の実務経験が必要。
海 洋 政 策 科 学 部	海洋政策科学科 海技ライセンスコース 航海学領域	三級海技士（航海）の受験資格	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、筆記試験が免除される。
		海技士免許講習（航海系5種）	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
		登録ECDIS講習（Generic）	在学中に所定の要件を満たした者は資格を有する。
	海洋政策科学科 海技ライセンスコース 機関学領域	船舶衛生管理者の講習一部免除	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、船舶衛生管理者講習（B）受講資格が得られる。
		三級海技士（機関）の受験資格	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、筆記試験が免除される。
		海技士免許講習（機関系3種）	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
人文学研究科	博士課程前期課程 社会動態専攻	専門社会調査士の申請資格	在学中に所定の単位を修得し、社会調査結果を用いた研究論文（修士論文含む）を執筆、修了した者は資格を有する。
	博士課程前期課程 文化構造専攻 社会動態専攻	准認証アーキビストの申請資格	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
人間発達環境学研究科	博士課程前期課程 人間発達専攻臨床心理学コース	公認心理師の国家試験受験資格	大学で「必要な科目」を修めて卒業且つ大学院で「必要な科目」を修了。
法学研究科 （専門職学位課程）	実務法律専攻	司法試験受験資格	
医 学 系 研 究 科	博士課程前期課程 先進生命医科学系専攻 バイオメディカルサイエンス領域 （次世代のがん放射線治療医学物理士養成コース）	医学物理士認定試験の受験資格	
	博士課程前期課程 先進生命医科学系専攻 健康科学領域 （助産師コース）	助産師の国家試験の受験資格	
	博士課程前期課程 先進生命医科学系専攻 健康科学領域 （保健師コース）	保健師の国家試験の受験資格	

2 学生数および卒業（修了）者数

以下 URL に掲載しておりますので、ご確認ください。

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/public-information/education/student/>